



No. 15

JOCA Kyushuだより

特定非営利活動法人九州海外協力協会
Japan Overseas Cooperative Association of Kyushu

爽秋の候、いかがお過ごしでしょうか。

秋涼の心地よい風が秋の虫の声を運び、夏の疲れを癒してくれる良い季節になりました。先の衆議院選挙は現状からの脱却を願う国民の総意が歴史的な政権交代を実現しましたが、新政権の運営にも涼風が吹いてくれることを期待したいと思います。

新政権の出発と時を同じくして10月からボランティアの秋募集が始まります。昨年9月に開始した全国キャラバンは1年をかけて全国の全ての自治体を訪問いたしました。その成果の表れと不況の影響の相乗効果で春募集では期待以上の応募者を確保することが出来ました。この機運を秋募集に繋げるべく、職員始め関係者一同一丸となって努力する覚悟でおりますのでご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



10月の花：コスモス
花言葉：真心、調和
美麗、乙女の心情

世界をつなぐ写真展

イオンモール直方
9/26sat~10/4sun

イオンショッピングタウン穂波
10/16fri~10/18sun

平日以外は
協力隊が2名
11:30~19:00
常駐します

青年海外協力隊の募集広報の一環として、協力隊目線を写真で伝える「世界をつなぐ写真展第二弾」をJICA九州主催の下、開催いたします。

これは、「地元から海外へ、身近な人が参加してるんです！」というメッセージを込めて地域と出展者を選定しており、写真という誰もが入ってきやすい媒体を使って、また老若男女が集うショッピングセンターを会場として、協力隊をフルにアピールしています。

写真を展示することで、今まで協力隊を知らなかった人も、興味はあったけど一歩踏み込んで考えられなかった人も、気軽に協力隊の話聞ける、またこちらも話せるいい機会になっています。

説明会では伝えられない、ざっくりばらんな話や面白おかしいエピソードも語れる写真とともに、地元のOB・OGが交代で常駐しますので、是非、皆さんもお友達やご家族を誘って、買い物ついでにお越しください！

詳細はJICA九州ホームページ
www.jica.go.jp/kyushu
(田中)

■福岡の国際協力
飯塚の広瀬さんは、ニジールの現地調査に向かいました。マラリア、公衆衛生、農作物と調査を連ねていよいよ、大きな大塚の小さな村々には問題が山積みであることを見つけます。4ヶ所をめぐって子供達にマラリアを教えた飯塚さん、コスタリカの大学で日本語を教えた田川の木村さん、それぞれの教育現場で奮闘しました。その他、グアテマラ「環境教育の高崎さん、ドングアエロピタスの北川さん、ルワンダ「ソーシャルワーカーの田中さんなど、6人から届いた写真を紹介します。隊員達が、2年間の活動の中で、それぞれが感じ取った現地の様子を伝える写真展です。

■身近な世界
福岡県から約1400人、全国で30000人以上、40年を超える歴史の中でJICAが世界へ送り出してきた青年海外協力隊の人数です。福岡県の1400人には飯塚、遠賀からの参加者も含まれています。この秋、JICA九州は、イオンモール直方・イオンショッピングタウン穂波を会場に、この地域出身者による海外ボランティア活動を伝える写真展を開催します。

■直方会場：イオンモール直方 1階フードコート
日時：9月26日(土)から10月4日(日) 11:30から19:00

■穂波会場：イオンショッピングタウン穂波 1階ふれあい広場
日時：10月16日(金)から10月18日(日) 11:30から19:00

お問合せ：JICA九州 市民参加協力課 担当：田中
E-mail: jicakp@jica.go.jp Tel: 093-671-8349
URL: www.jica.go.jp/kyushu

世界をつなぐ写真展



09/26 - 10/04

AEON MALL NOGATA

イオンモール直方 1Fフードコート

10/16 - 10/18

AEON SHOPPINGTOWN HONAMI

イオンショッピングタウン穂波 1Fふれあい広場

JICA

国際協力

出前講座

In

放課後児童クラブ

北九州にて



JICA国際協力出前講座では、帰国した協力隊OVが、学校や公民館などで、その国の文化風習・体験談を話す機会を設けています。九州では、年間180件ほどの学校団体からの依頼があり、帰国隊員の皆さんに出向いていただいています。今回は、夏休みの放課後児童クラブの子どもたちのもとへ、帰国ほやほやの隊員が向かいました。今回のテーマは、「世界を知る」・「世界の遊びに触れてみる」です。「世界を知る」時間では、子どもたちと世界地図を作ったり、帰国隊員による任国紹介や活動紹介などを行いました。エジプト隊員が持ってきたイスラム教徒の人たちが身につける衣装に子どもたちは、ビックリ!「顔を覆っていて、ごはんが食べれるの?」などと素朴な質問が出たりしました。また、「世界を遊ぼう」の時間では、マダガスカル遊び「クバーラ」にみんなが挑戦しました。夏の青空の中、元気いっぱい動き回る子どもたち。負けて泣きだす子どももいるぐらい、真剣勝負になることも。子ども達の前で自分達の活動について話をするのは二年間の活動の整理にもなりました。今回の出前講座で伝えた思いが、子どもたちの夏の思い出と、将来の夢へと繋がっていきますように。



特定非営利活動法人九州海外協力協会
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3丁目28-4 陣内ビル2F
TEL: 092-415-6536
E-mail: ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp

会員募集のお知らせ!

当会の活動に、ご賛同頂ける団体・個人を、募集致しております。会員の方には「JOCA Kyushuだより」を送付する他、当会主催、共催のイベント情報をご案内致します。

	正会員	賛助会員
個人	¥3,000	¥2,000
団体	¥10,000	¥10,000
法人	¥30,000	¥10,000

ご関心のある方は、当会までお問い合わせください。

～情報・ご意見お寄せ下さい～

「JOCA Kyushuだより」では、皆さまからのご意見、各種情報をお待ちしております。国際交流や国際協力に関する有益な情報であれば何でもOKです!! お気軽にお寄せください!

発行 特定非営利活動法人九州海外協力協会

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3丁目28-4 陣内ビル2F
TEL: 092-415-6536
FAX: 092-415-6518
HP: <http://www.joca-kyushu.or.jp/>
E-mail: ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp



平成21年度秋 青年海外協力隊

シニア海外ボランティア
日系社会青年ボランティア
体験談 & 説明会日程表！

「海外でボランティア活動をしたい方」「海外に興味がある方」「世界を知りたい方」にお知らせです。JICAボランティアの体験談 & 説明会を以下の日程で開催致します。少しでも興味ある皆さん、世界には、あなたを待ってる人がいます。この説明会のその先に、世界への「架橋」が見えてきます。是非、説明会へ！

(齊藤)

＜シニア海外ボランティア 体験談 & 説明会＞

開催県	開催地	開催日	開会時間	説明会場
福岡	福岡	10月6日	18:30	アクロス福岡
	福岡	10月13日	18:30	アクロス福岡
	北九州	10月7日	18:30	ステーションホテル小倉
	福岡	10月21日	18:30	アクロス福岡
	北九州	10月31日	14:00	JICA九州
佐賀	佐賀	10月10日	14:00	アバンセ
長崎	長崎	10月22日	18:30	長崎ブリックホール
熊本	熊本	10月14日	18:30	熊本市国際交流会館
大分	大分	10月28日	18:30	大分コンパルホール
宮崎	宮崎	10月20日	18:30	宮崎市民プラザ
鹿児島	鹿児島	10月16日	18:30	鹿児島市勤労者交流センター

＜青年海外協力隊 & 日系社会青年ボランティア体験談 & 説明会＞

開催県	開催地	開催日	開会時間	説明会場
福岡	福岡	10月5日	19:00	アクロス福岡
	北九州	10月5日	19:00	ステーションホテル小倉
	福岡	10月14日	19:00	アクロス福岡
	久留米	10月21日	19:00	久留米商工会議所
	福岡	10月18日	16:00	アクロス福岡
	飯塚	10月25日	14:00	イヅカコミュニティーセンター
	福岡	10月29日	19:00	アクロス福岡
北九州	北九州	10月31日	14:00	JICA九州
	北九州	10月31日	14:00	JICA九州
佐賀	佐賀	10月9日	19:00	アバンセ
	佐賀	10月17日	19:00	アバンセ
長崎	佐世保	10月17日	14:00	アルカスSASEBO
	長崎	10月13日	19:00	長崎ブリックホール
	長崎	10月24日	19:00	長崎市立図書館
熊本	熊本	10月10日	14:00	熊本市国際交流会館
	熊本	10月20日	19:00	熊本市国際交流会館
大分	大分	10月7日	19:00	大分コンパルホール
	別府	10月24日	14:00	別府市中央公民館
宮崎	宮崎	10月16日	19:00	宮崎市民プラザ
	宮崎	10月31日	14:00	宮崎市民プラザ
鹿児島	鹿児島	10月10日	14:00	リナシティかのや
	鹿児島	10月14日	19:00	鹿児島市勤労者交流センター
	鹿児島	10月24日	14:00	かごしま県民交流センター

インターンシップ研修日記



主な研修内容

サマーキャンプの準備
名札、しおりの作成
買出し
物品管理
出前講座見学
リーダーとして班を引率
アンケート集計 など

8月17日から27日までの10日間、インターン生として九州海外協力協会で職場体験をさせていただきました。短い期間の活動にも関わらず、「サマーキャンプ2009」への準備や参加、出前講座での子ども達とのふれ合いなど、内容の濃い様々な経験をすることができました。サマーキャンプでは班のリーダーを任せて頂き、きつかったり疲れたりすることもありましたが、それ以上に楽しく、1泊2日の間ずっと笑っぱなしでした。出前講座ではマダガスカルの遊びである「クバーラ」を行い、童心に戻って子ども達と仲良く遊ぶことができました。

九州海外協力協会の職員の方々には本当に優しく、親切で、面白くて、毎日気持ちよく研修をこなしていく事ができました。本当にありがとうございました。研修を通じて学んだことを活かし、残りの大学生活を有意義に過ごしていきたいと思っております。

福岡大学 松田 優作

参加者募集中

「森と私たち 2009」第三回 森調査隊！！は11月21日(土)に実施します。場所は太宰府市、大野城市、宇美町とまたがる福岡県四王寺県民の森です。福岡で暮らす海外の人と楽しく交流しながら、福岡の森について一緒に学びましょう。当日はバスを用意しますよ。興味がある方は気軽に博多事務所(092-415-6536)までお電話ください。お待ちしております！！

Japan Overseas Cooperative Association of Kyushu

森と私たち Forest & Our lives

2009



昨年の11月からスタートした福岡県環境森林税活動公募事業の助成を受けての森林づくり事業。去る8月22、23日に今年度第二回目を実施しましたのでご報告いたします。青空の下、7歳から70歳の幅広い年齢の参加者39名が、福岡県と佐賀県の境の、たくさんの自然と様々な生き物が共存する背振山にある背振少年自然の家に集いました。在留留學生はインドネシア、イラン、ナイジェリア、ベトナムの四ヶ国から計7名の参加がありました。久留米地球市民ボランティアの会の方々を招いて「マイ箸作り」を行ったり、留學生と一緒にインドネシアやルワンダの料理を作ったり、山や森に精通している講師を迎え、「自然散策」、「ナイトウォーク」、「早朝散策」、「竹細工体験」などを行ないました。大自然の中での世代や国境の垣根を越えたこの交流は、たくさんの笑顔と知識をもたらしてくれました。(松田)



じゃがいもの皮むきに奮闘中!



自然の中での体操



竹とんぼ作り



空高く飛んでいけ～

会員に迫る! 箱崎自由学舎 ESPERANZA代表 小田 哲也さん

青年海外協力隊への参加

私立高校の先生として教鞭をとりながら、生徒指導、部活に充実した日々を送っていた30歳。しかし、三回目の卒業生を送り終えた際に最後まで自主性が無く、自分の指示を待つ生徒達を目の当たりにし、このまま先生を続けていくことに疑問を持ったことが協力隊参加への契機となった。

コロンビア、ニカラグア共和国、ドミニカ共和国での日々

1997年、青少年活動としてコロンビアの少年院での活動がスタートした。2000年には企画調査員としてドミニカ共和国で半年間、初等教育の基礎情報をアンケートやインタビューで収集し、日本が協力できる具体案を報告書にまとめた。その後、ニカラグア共和国で2年間余、農業、教育、保健衛生、行政など総合的な援助プログラムの策定を行い、2004年にはフォローアップ調査員としてドミニカ共和国、ジャマイカでJICAが行った協力案件がその後どうなっているのかを調査した。

日本に帰国、ESPERANZA設立へ

2004年、37歳で日本に帰国。海外で感じた人間の温かさ、素朴さ、当たり前の日常に感謝できる気持ちを伝えたいと考えた小田さんは、精力的に体験活動を伝える講座を行った。そうこうしている内に、日本の学校は不登校児童・生徒が多いことが気になった。学校という居場所をなくした生徒達、そんな生徒達が自分の意思で自由に学べる場を作ろうと、元同僚の先生と賛同してくれた先生との合わせて4人でチャレンジすることとなった。場所はご実家が以前間貸しをしていた民家を改修し、2006年、NPO法人箱崎自由学舎ESPERANZAを設立した。設立当初は月給5万円という厳しいものだった。

好きな言葉 「いつもニコニコ元気よく!!」



日々の取り組み、想い、そしてこれから・・・

ESPERANZAがスタートして、4年半が経とうとしている。現在、中学生から30代までの生徒10名が在籍している。英語、数学等の少人数制授業の他に、クッキングDayや田畑でのお米、野菜作り、陶芸体験、海外へのスタディツアーなどさまざまな活動を行っている。小田さんが生徒に接する時に大事にしていることは、自主性を育ててもらふこと、そして自分に対する自信を持ってもらうことだ。なかなかやる気が出なかったり、マイナス思考に陥ったりしても頭ごなしに叱ったり、誘導したりせず、やる気の芽が出るまでただひたすら見守り、待つ。そして話を聞き、「大丈夫だよ!」と安心させる。この「待つ」ということは言葉では簡単だが実際はなかなか難しい。生徒1人1人と、温かく、時に厳しく体当たりで向き合いながら、小田さんのチャレンジは続いていく。

「JOCA九州へのエール」

事務所内の机上の業務だけではなく色々な所に出かけ、色々な人に会い、人と人の繋がりを作り深めていくことが大切。

(山本)